

ICT等を活用した「工事積算業務の効率化」  
に係る情報提供依頼書

令和6年(2024年)12月

西宮市土木局営繕部営繕課

## 概要

### (1) 工事積算業務の効率化

施設の建築、修繕といった工事の設計において、積算業務は大きな比重を占め、担当職員は多大な労力を要します。

本市では、比較的規模の大きな案件については、設計委託業務を外注しており、担当職員は、受託者が積算し、作成した内訳書を精査する業務が必要となります。

特に学校施設の新築や長寿命化工事などの大規模案件にあっては、内訳書が1,000枚を超えることもあり、それらの全てを精査する業務が、担当職員の長時間労働へ繋がる現状となっています。

そこで、工事積算業務(内訳書の精査業務)の効率化が急務となっており、最新のICT等を活用した解決策を検討しています。

### (2) 工事発注価格の適正化の促進

工事積算業務においては、複雑な積算基準を網羅し、業務を行う必要があり、高い専門性や知識を要します。

そこで、積算基準の内容を自動的に精査するシステム等を導入することで、高い精度で業務遂行することができ、適正な工事価格を算出することが可能と考えます。

また、受発注者間の契約の適正化を図ることは、それぞれの責任と役割の分担が明確化されるとともに、適正な施工の確保にも資することとなり、市民サービスの向上に繋がることとなります。

上記2点より、工事積算業務において、本市積算基準を搭載した、内訳書の自動チェックツール等のシステム導入検討を行うべきと考えています。

検討にあたっては、各種ソリューションの検証を行い、評価を行ったうえで本格導入の可否を決定する予定です。

本件は、これらの検討に際して、広く事業者の方々からの情報提供を依頼し、検証製品の選定、またはプロトタイプシステム作成にあたっての仕様作成の参考とするものです。

## 1. 課題と理想の姿

### (1) 課題

- 新築工事等の内訳書を精査する際に、目視等により、多大な労力を要するため、担当職員の長時間労働に繋がっている。(業務効率化)
- 適正な工事価格の算出、施工品質の確保が求められる。(工事価格の適正化)

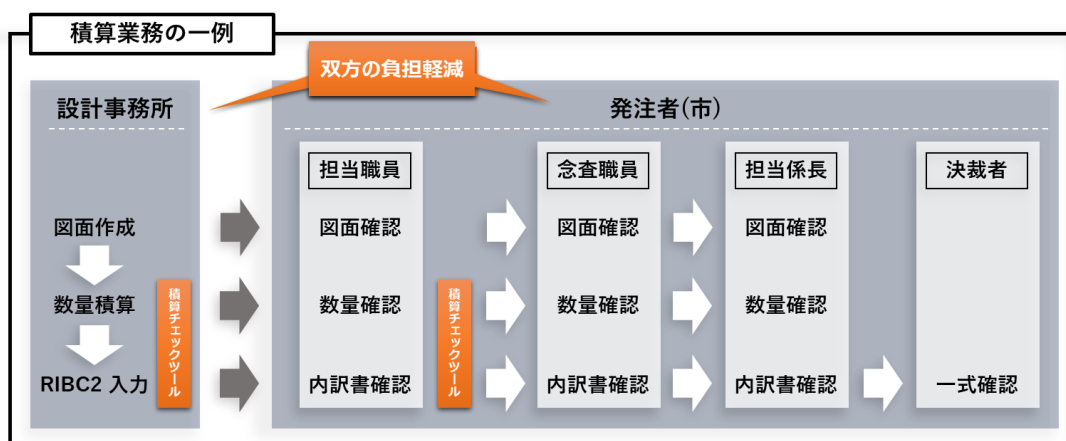
### (2) 理想の姿

- 各工事で共通する基準内容等を内訳書上で自動で精査することができ、担当職員の負担を軽減するとともに、精査内容を確認することで各自の成長に繋がる。
- 当該システムにより削減された時間を活用して、より高い施工品質の確保が可能となる。
- 組織体制や工事件数の増減に関わらず、工事積算業務を適切に履行することができる。

### (3) 得られるもの

- 業務持続性の確保
- 作業時間の削減
- 適正な工事価格の算出

## 2. 業務フロー



### 3. システム概要

#### (1) システム名

工事積算チェックツール(仮)

#### (2) リリース時期

令和7年9月頃(予定)(詳細は「5.今後の流れ」のとおり)

#### (3) 利用人数

- ・ 工事担当課 70名

#### (4) 保管する内訳書等のデータ容量

- ・ 想定年間増量 12GB(70件程度)

#### (5) 機能要件

プロセス	操作者	優先度	機能内容
システム 利用	工事担当職員 (営繕部職員)	必須	RIBC2 で作成した内訳書の内容 (PDF・Excel 可)を自動でチェックすることができる。
		必須	西宮市積算基準*に基づくチェックができる。 *基本的には公共建築工事積算基準等関連資料に準拠
		必須	毎年度、公共建築工事積算基準等関連資料の改訂内容に、必要に応じて対応できる。
		必須	公共建築工事積算基準等関連資料の改訂前後でシステムを切り替え、チェックすることができる。
		必須	建築工事・設備工事のいずれにも対応している。
		必須	スムーズにシステムを操作できる。
		要望	チェック箇所・内容・件数が分かりやすく表示される。
		要望	チェック内容の確認・対応済のチェックやコメントを入れることができる。
		要望	チェックデータを受託者(設計事務

			所等)へ送付できる仕様とする。
		要望	基準根拠へリンクなどで飛ぶことができる。
		要望	施設分類、工事名称、チェック日時、担当者などで内訳書をソートできる。
		要望	複数人が同時に使用することができる。
		要望	システム上で操作マニュアルを閲覧できる。
システム 管理	システム担当者 (営繕課 調査計画 T 職員)	要望	ログインユーザーを設定できる。
		要望	ログを蓄積し、よく間違える箇所などの分析ができる。
		要望	システムのマスターデータの軽微な修正を行うことができる。

#### 4. システム環境・構成

##### (1) ネットワーク系統 インターネット系

##### (2) システム形態

###### ・ オンプレミス

- ① セキュリティの観点より、クラウドサービスの利用は想定していません。
- ② サーバの調達及び設置についても、提案に組み込んでください。
- ③ サーバのスペックについては、提案書の中で推奨スペック、最小スペックを示したうえで、総費用は推奨スペックを用いて算出してください。
- ④ サーバの設置場所(ラック)については、本市で用意するものとします。

##### (3) バックアップ等の方針

- ・ 本システムで扱う情報は、原本情報ではないため、最低限の冗長化、バックアップで十分と考えています。
- ・ サーバ故障時は、初期状態への復旧及びバックアップデータのインポートでの回復を想定しています。

## 5. 今後の流れ(予定)

検証において採用するシステムにより異なります。また、年月はあくまで目安であり、各事業者からの提案によっては変更する可能性があります。

令和7年 1月 ヒアリング

令和7年 2月 検証

令和7年 9月 導入

※ 予算状況などによっては実施しない又は令和7年4月1日時点で中止となる場合があります。

※ 導入期間については、当該年度を含め、5年程度の期間を目安としています。

## 6. 情報提供いただきたい内容

本情報提供依頼において、提供いただきたい情報を以下に示します。

### (1) 提案システム

- システム概要
- システム構成等
- デモ(検証)の可否
- 自治体における導入実績
- 追加提案(その他本業務に関連して有益と思われる情報)

### (2) 費用

- 導入に要する費用(サーバ含む)(必要な場合のみ)
- 導入に要するランニングコスト(月額)
- 導入後の仕様変更に必要な費用(必要な場合のみ) 等

### (3) その他

- 会社概要
- システム導入において想定される課題や懸案事項
- パンフレットや既存の提案資料等

## 7. 情報提供要領

### (1) 参加申込・書類提出方法

以下の提出先に次の書類を提出してください。

[提出先]

西宮市役所 営繕課 メールアドレス:eizen@nishi.or.jp

[提出書類]

・提案書 1部(電子ファイル(PDF))

※15MBを超える場合は添付不可のため、その旨記載ください。

・連絡先

※折り返しの連絡ができるよう、会社名・担当者名・電話番号等を記載ください。

(2) 申込・提出期限

令和7年1月17日

(3) 質問受付

提出期限日まで随時受付いたします。

以下の連絡先へ質問を行ってください。

なお、いただいたご質問のうち、全事業者に周知すべきと本市が判断したのものについては、市ホームページへの掲載等を行いますので、ご承知おきください。

[連絡先]

西宮市役所 営繕課 メールアドレス:eizen@nishi.or.jp

(4) ヒアリングの実施

提出いただいた内容に基づき、本市からヒアリングの実施を依頼する場合があります。

8. その他の特記

- 本情報提供の実施に要する費用は、各提供者の負担とします。
- 本情報提供依頼は、現在各事業者において保有している技術情報や価格等の情報を得るための手段であり、貴社からどのようなご提案をいただいても、それをもって将来の発注を約束するものではありません。
- ご提供いただいた情報・資料については、返却いたしません。
- ご提供いただいた情報・資料については、システム導入業務以外では使用せず、第三者には許可なく開示いたしません。